

教科名 科目名		単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名 (予定)	副教材・出版社名 (予定)
情報	情報 I	2	2年普通科	必修	情報IFlex 実教出版	情報IFlex 学習ノート 実教出版

学習目標	<p>情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。</p> <p>(2) 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。</p> <p>(3) 情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。</p>
評価の観点 評価規準	<p>「知識・技能」 効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身に付けているとともに、情報社会と人との関わりについて理解している。</p>
	<p>「思考・判断・表現」 事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。</p>
	<p>「主体的に学習に取り組む態度」 情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。</p>
評価の方法	<p>「知識・技能」 文字入力を中心とした実技テスト、定期考査の基本的な問題を中心に評価する。</p>
	<p>「思考・判断・表現」 発表における、表現方法と判断、定期考査における応用問題と基本問題かの思考・判断に関する項目から評価する。 また、実技試験からも評価する。</p>
	<p>「主体的に学習に取り組む態度」 発表におけるプレゼンの作成や普段の実技・実技考査、定期考査における授業中の内容箇所から評価する。</p>

学期	学習計画および内容
1 学期	<p>1章 情報社会の社会と問題解決 情報社会の特徴や問題解決の方法、法律や制度、セキュリティなどについて学ぶ。</p> <p>2章 コミュニケーションと情報デザイン メディアについて、デジタル表現の特徴や表現方法、情報デザインの役割等について学ぶ。 文字入力練習、さらに文書作成(表やデザイン)を学習活動に必要な場面で適宜学習する。</p>
2 学期	<p>3章 コンピュータと情報機器 コンピュータ等の情報機器の仕組みやコンピュータの演算の仕組みについて学ぶ。</p> <p>4章 プログラミングとモデル化 基礎的なアルゴリズムを理解し、プログラム作成等に取り組む。</p> <p>5章 ネットワークと情報システム 情報システムやネットワークの構成等について学ぶ。 文字入力練習および表計算ソフトを学習活動に必要な場面で適宜学習する。 データの可視化について理解する。</p>
3 学期	<p>6章 データベースとデータの活用 データベースを活用できるようにデータベースについて学習する。</p>

備考 ・履修条件 ・注意事項 等	
---------------------------	--